

4 差別をなくしていくために

新型コロナウイルス感染症^{しやう}に関して

根拠^{こんきよ}のないデマによって、患者やその家族、医療従事者^{いりやう}等を非難したり避けたりしても、ウイルスに対する不安は消えません。それどころか、そのような雰囲気^{ふんいき}がある社会では、体調が悪くても言いづらくなり、もし、感染していた場合には、感染を上げてしまう恐れがあります。さらに、医療に携わる人が減少するようになると、医療崩壊^{ほうかい}を招くことにつながりかねません。



ストップ!
差別

つまり、偏見^{へんけん}や差別が、感染拡大を防ぐという根本的な問題の解決をさまたげているのですね

その通り!

部落差別をはじめあらゆる差別も、差別を受けている人を責めても解消しないのです

そもそも差別は受けている人の問題ではなく、する人の問題で、差別をする人が変わらない限りなくならないのです

2016年に施行^{しこう}された3つの法律は、いずれも差別を「する人」^{しやうてん}に焦点を当て、差別の解消をめざした法律です

障害者差別
解消法

ヘイトスピーチ
解消法

部落差別
解消推進法

どんなに優しくて思いやりのある人でも差別をする場合があります。それは、心の中に「偏見」がある場合です

心の中の「偏見」に気づき、向き合うことができれば、心の曇りもとれていくのではないのでしょうか